

畜産みやぎ

題字
宮城県知事 山本 壮一郎

発行所
仙台市上杉一丁目2番16号

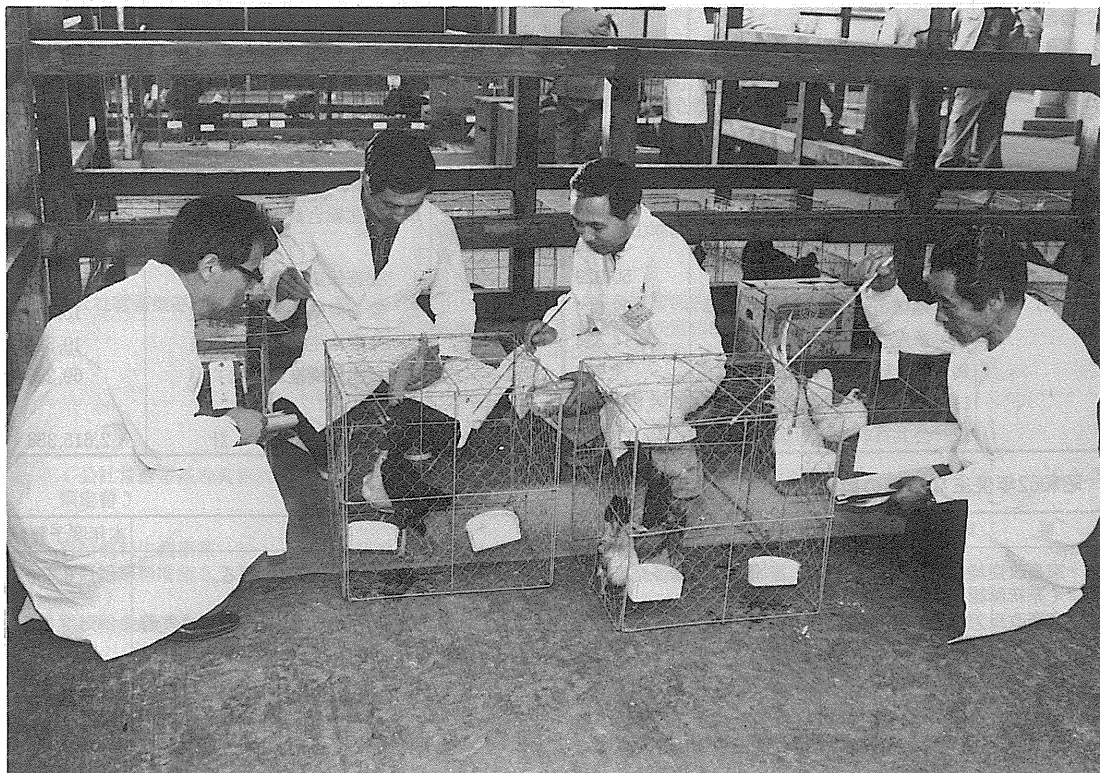
宮城県畜産会

電話 (262-9180)

編集発行人 百井 英一

定価 1部60円

印刷所 K K東北プリント



62. 5. 30~31

全日本家禽共進会 (宮城県中央家畜市場)

もくじ

昭和62年度畜産課予算の概要…… 2

家畜共済事業の事故発生状況について…… 4

茂重波号の功績とその近況…… 6

生乳取引の基準が乳脂肪率3.2%→3.5%に…… 7

豚の回虫症…… 7

一貫経営養豚農家における育成豚の選定基準…… 8

について =豚の飼養管理実態調査から=

石巻における養鹿事業の紹介…… 9

随想…… 9

人の動き…… 9

畜産物市況の展望……10

昭和62年度畜産課予算の概要

宮城県畜産課

昭和62年度の県予算は、2月19日招集された定例県議事に提案され、3月12日の本会議で可決されました。畜産課予算につきましては、低コスト牛肉生産一環として交雑種肉用牛利用開発実験事業、オリジナル畜

産モデル事業、水田農業確立対策の一環として水田肉用牛生産条件整備事業、間伐材利用簡易牛舎定着化事業が新たに予算化されました。

以下、主な事業については次のとおりです。

(単位：千円)

Table with 6 columns: 科目, 事項, 本年度予算額, 科目, 事項, 本年度予算額. It lists various agricultural projects and their budgets, such as '家畜改良増殖事業' (480,781) and '家畜保健衛生費' (1,957,416).

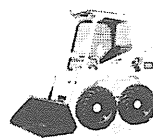
昭和62年度主な事業の概要

Table with 3 columns: 事業名, 内容, 本年度予算額. It provides a summary of key projects like '家畜改良増殖対策事業' (6,450) and '肉用牛振興対策事業' (38,286).

“加美グリーンで豊かな土づくり”を (製品届出番号-宮城県第731号)

名称 加美グリーン
成分内容 本品は鶏糞等を高温度発酵させたもので、どの作物に使用されてもへい害はありません。この施用により土壌pH8.6が保たれますので土壌改良資料として最適です。(水分30% N2.60%-P6.18%-K3.19%)
小売単価 1袋15kg 320円(バラ売り可)
製造 加美コンポスト利用組合(加美郡色麻町黒沢字切)
販売元 付7-1) (TEL 0229(65)-4336)

TCM東洋運搬機



糞尿処理工程のあらゆる局面で活躍。畜産農家の近代化に作業の省力化に大きく貢献します。豊富なアタッチメント。

TCM東洋運搬機株式会社 東北ティールシーエム株式会社

983 仙台市日の出町3丁目9-35
電話 022-235-5511~5517

(間伐材利用簡易牛舎定着化事業)	62年度 12市町村 24集落 肉用牛経営の体質強化を図るため、間伐材を活用した低コストモデル牛舎設置の普及を促進する。	2,820
7. 地域畜産振興事業 (オリジナリティ畜産育成モデル事業)	地域固有の特産品振興を図るため、有望な新畜種の導入、施設整備を図る。	4,200
8. 畜産経営環境整備事業 (畜産経営環境整備基礎調査)	62年度 新畜種導入調査事業 養鹿事業に対する助成、河北町 畜産経営に係る環境の実態と農家の意向調査を実施し、基本計画を策定する。	10,000
(県営畜産経営環境整備事業)	大崎南部地区；三本木町、松山町、鹿島台町、小牛田町 61～62年度実施 畜産生産地として発展が期待される地域の総合的な畜産経営の環境整備を図る。	694,334
9. 草地開発事業 (団体営草地畜産基盤総合整備事業)	継続 北上地区；河北町、登米北部地区；迫町、中田町 石巻西部地区；矢本町、河南町、鳴瀬町、豊里町 大河原西部地区；村田町、蔵王町 白石地区；白石市、七ヶ宿町 新規 丸森、角田地区；丸森町、角田市 自給飼料の増産により畜産経営の合理化を図るため、草地基盤を整備する。	101,867
(公社営畜産基地建設事業)	継続 大郷地区(大郷町)、南山地区(丸森町)、柏木山地区(七ヶ宿町) 新規 鬼首地区(鳴子町) 既存畜産地帯の飼料基盤及び畜舎等諸施設を再編整備し、経営規模の拡大を図り畜産主産地を形成し畜産経営の安定化に資する。	119,517
(公社営畜産基地実施計画策定費)	加美地区；色麻町、小野田町、宮崎町 60～63年度 基盤整備(草地造成、草地整備、飼料畑造成、道路整備等) 施設整備(畜舎、飼料貯蔵施設、堆肥舎等) 機械整備(草地、飼料畑管理機械)	10,000
10. 自給飼料生産事業 (自給飼料増産5.5運動推進費)	公社営畜産基地建設事業実施のため全体計画を作成する。 栗原地区；栗駒町、金成町、鶯沢町、一迫町、築館町、花山村 62年度計画策定、63～66年度事業実施 飼料の自給率向上を図り、畜産経営の安定化に資する。 ・飼料作物の5割増産、自給率5割運動を展開する。	7,564
11. 学校給食用牛乳供給事業	県内産牛乳を学校給食用に安定供給することによって児童生徒の体位向上と酪農振興を図る。 小学校 470校 中学校 221校 夜間高校 13校 } 約63,358千本 その他 15校 幼稚園 279校	185,407
12. 新酪農経営確立モデル事業 (乳肉複合経営推進モデル事業)	乳肉複合経営モデル農家を設置し、乳肉複合経営の定着化を図る。 乳肉複合経営実証展示・哺育頭数 60頭 育成奨励費の助成 肥育頭数 60頭 飼い直し奨励の助成 乳肉複合経営施設整備・初乳醗酵装置10台、カーフハッチ50基 } 整備費の育成牛舎 9棟、肥育牛舎 6棟 } 一部助成	4,115
(交雑種肉用牛利用開発実験事業)	乳用種(雌)と肉専用種(雄)との交配を行い交雑種肉用牛(F ₁)を生産することにより乳肉複合による酪農経営の安定と牛肉の低コストシステムを確立する。	1,180

畜産の健康と未来に貢献する

獣医用薬品・畜産用医薬品・ワクチン・器具機材

小田島商事株式会社

本社 岩手県花巻市卸町66番地
TEL 0198 264151(代)

古川営業所 宮城県古川市稲葉字大江向179-1
TEL 0229 238888(代)

花巻営業所	水沢営業所	青森営業所
盛岡営業所	大館営業所	八戸営業所
大船渡営業所	横手営業所	山形営業所
酒田営業所	福島営業所	



ともに前進 技術のオリオン

酪農家の

声を反映した製品づくりと安心のおけるアフターサービスはオリオングループの誇りです。



東北オリオン株式会社

本社 〒983 仙台市鶴代町1番68 ☎(022)284-0691

宮城営業所 古川市稲浦字道の上106番1号
☎989-61 TEL古川(0226)23-1631

13. 自衛防疫推進事業	F ₁ 生産のための交配助成 100頭		69,238	
	畜産農家の衛生意識の高揚と家畜伝染病の発生予防を図るため、(社)宮城県家畜畜産物衛生指導協会が実施する予防注射及び衛生指導事業に対し助成する。			
	予防注射			
	豚コレラ、豚丹毒	686,000頭		鶏ニューカッスル病
	牛伝染性鼻気管炎	12,000頭	牛アカバネ病	10,000頭
	炭疽病	35,000頭		

(畜政係 三島忠男)

家畜共済事業の事故発生状況について

宮城県農業共済組合連合会

畜産をとりまく諸情勢はまことに厳しい現況にあり、牛乳、豚の生産調整、肉用牛の導入減等で、家畜共済加入も畜種により伸び悩みの傾向にあるが、昭和61年5月より、新種肉牛の子牛共済のスタートにより加入増がみられた。

なお事故は多頭省力化が進み個体管理が充分行われていないため多発の傾向にあるので、今後事故防止

対策等を図り畜産農家の安定的な経営確立を高める必要がある。

1) 加入状況

家畜共済加入状況は(表1)のとおりで、乳牛種豚は生産調整で、肥育牛は導入控等で減少しているが、特定肉用牛等(胎児出生子牛)と肉豚の新規加入があり36,563頭増加した。

表1 昭和61年度家畜共済引受実績

単位：頭，%，千円

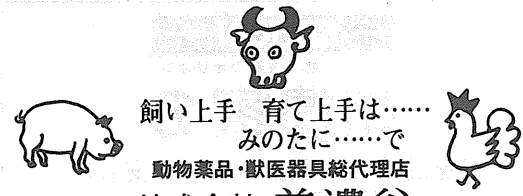
項目 畜種	頭数					共 済 金 額			1 頭 平 均			備 考
	目 標	61年度	60年度	前 年 比	目 標 達成率	61 年 度	60 年 度	前年対比	目 標	実 績	前年対比	
乳牛	30,000	26,636	27,541	▲ 905	88.8	4,650,484	4,753,722	▲ 103,238	178	175	2	
肥育牛	34,780	33,660	34,278	▲ 618	96.8	7,260,808	7,311,150	▲ 50,342	221	216	3	
特肉等	52,200	66,540	30,442	36,098	127.5	11,925,657	9,757,373	2,168,284	220	179	▲142	
一般馬	120	116	129	▲ 13	96.7	63,466	67,061	▲ 3,595	489	547	27	
種豚	12,000	8,165	8,333	▲ 168	68.0	480,074	484,957	▲ 4,883	60	59	1	
肉豚	15,000	8,873	6,704	2,169	59.2	135,568	100,664	34,904	16	15	0	
合 計	144,100	143,990	107,427	36,563	99.9	24,516,057	22,474,927	2,041,130	177	170	▲ 39	

2) 事故発生状況

昭和61年度の事故状況は(表2)のとおりであるが、乳牛、肥育牛、一般馬、種豚等は減少するも、特定肉用牛等胎児出生子牛の大巾増加により、死亡、廃用事故は前年度より、4,084件増加した。支払共済金は、12億の大台を越え、総額1,243,996千円となり、前年より58,770千円、増加した。

3) 疾病別死廃事故状況

主な疾病別死廃事故状況は(表3)のとおりであり、発病順位は例年と同じであるが、乳尿炎が多発の傾向にある。また粗飼料不足と、運動不足により第四胃変位が多発している。肉用牛では、胎児死、白痢、胃腸炎、心臓衰弱等の胎児出生子牛の疾病が多発している。(遊佐公八)



飼い上手 育て上手は……
みのために……で
動物薬品・獣医器具総代理店
株式会社 美濃谷

本店 山形市蔵王成沢字町浦491~2 TEL08343121
山形店 山形市山田字羽黒堂5番216 TEL02454306
仙台店 仙台市山田字羽黒堂5番216 TEL02454306
鶴岡店 鶴岡市大字布目字東通り57~1 TEL0240963
いわき店 いわき市常磐湯本栄田3 TEL0246440300

ビフィズス菌は
ヨーグルト中の乳酸菌の働きは、どれも同じではありません。
活きたまま腸までとどきます。

ビヒダス®
ヨーグルト 500ml

宮酪乳業株式会社 名取市飯野坂五丁目1番3号
☎(022) 384-5181

表2 昭和61年度家畜死廃並びに病傷事故状況

	頭(件) 数			支 払 共 済 金				備 考
	61年度	60年度	増 減	61年度	60年度	増 減	対 比 率	
死	乳牛	1,510頭	1,559頭	△ 49頭	230,438,435円	235,075,904円	△ 4,637,469円	98.0%
	肥育牛	1,232	1,290	△ 58	221,474,385	226,314,213	△ 4,839,828	97.9
	特肉等	721	316	405	109,802,845	79,804,788	29,998,057	137.6
	一般馬	4	10	△ 6	2,357,095	4,077,375	△ 1,720,280	57.8
廃	種豚	854	916	△ 62	44,920,310	47,677,669	△ 2,757,359	94.2
	肉豚	628	289	339	9,360,000	4,244,000	5,116,000	220.5
	計	4,949	4,380	569	618,353,070	597,193,949	21,159,121	103.5
病	乳牛	29,875件	30,835件	△ 960件	315,839,450	320,159,182	△ 4,319,732	98.7
	肥育牛	11,358	11,149	209	107,760,440	105,476,880	2,283,560	102.2
	特肉等	24,200	19,707	4,493	184,910,625	144,497,612	40,413,013	128.0
	一般馬	104	113	△ 9	903,040	1,074,830	△ 171,790	84.0
	種豚	2,453	2,671	△ 218	16,230,140	16,823,700	△ 593,560	96.5
傷	計	67,990	64,475	3,515	625,643,695	588,032,204	37,611,491	106.4
合 計	72,939	68,855	4,084	1,243,996,765	1,185,226,153	58,770,612	105.0	

表3 昭和61年度死廃事故主要疾病別内訳
乳用牛 肉用牛

診療所	順位	乳用牛										肉用牛																	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11~	合	前	年	対	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11~	合	前
白石	39	65	51	44	39	2	4	8	3	9	59	323	△20	106	44	16	35	9	1	15	3	27	5	107	368	△12			
角田	13	11	17	13	8	4	4	2	5	3	32	112	△1	12	5	3	0	4	0	2	4	0	2	21	53	5			
名取	26	15	20	20	10	2	5	7	11	2	51	169	△10	13	20	6	4	6	5	3	1	2	2	28	90	△6			
大衡	3	6	3	4	1	3	0	0	1	2	9	32	△6	7	15	11	11	2	4	5	5	1	8	43	112	13			
中新田	15	17	10	16	9	10	8	3	0	5	32	125	△21	14	17	10	5	19	11	7	6	0	0	43	132	32			
古川	36	30	26	19	35	16	20	10	5	6	69	272	44	31	32	21	17	17	36	23	23	6	13	114	333	120			
築館	34	9	5	6	14	4	5	3	0	5	42	127	△27	23	21	13	16	8	28	14	9	10	4	71	217	66			
迫	27	7	19	11	10	8	0	5	2	1	46	136	△17	45	16	22	14	34	14	26	38	7	4	157	377	98			
本吉	6	4	5	3	2	1	1	5	2	2	13	44	4	5	3	0	2	9	0	0	2	3	1	5	30	6			
石巻	25	17	25	14	13	8	4	6	9	2	47	170	5	48	42	15	12	5	9	12	10	6	13	69	241	25			
計	224	181	181	150	141	58	51	49	38	37	400	1510	△49	304	215	117	116	113	108	107	101	62	52	658	1,953	347			
前年度	227	196	132	150	117	66	47	51	49	41	483	1,559		254	262	116	124	128	0	62	49	45	58	536	1,606				
増 減	△3	△15	49	0	24	△8	4	△2	△11	△4	△83	△49		50	△47	1	△8	△15	108	45	52	17	△6	122	347				

発育促進・食欲増進・栄養補給に

バイミルク

ビタミン・ミネラル総合飼料添加剤

日本全薬工業株式会社

クスリの総合卸



株式会社 **エーシン**

(旧 株式会社山田仙寿堂)

代表取締役社長 山田 修造

仙台市卸町二丁目10番の3

仙台市木町通一丁目5番19号 TEL (大代表)265-3151

古川市内課 古川市福浦字道の上137-1 TEL 0229-24-1211

本社
事業本部
畜産営業所
古川店
畜産課

茂重波号の功績とその近況

宮城県畜産試験場

本県の名牛茂重波号は本年4月15日をもって満15才を迎えた。兵庫県から本県に導入されたのが昭和49年6月であるから、本県での供用期間は13年にならんとしている。肉用牛界において、種雄牛の生存年限は経済的価値の高いもの程長くなることは必然であるが、茂重波号はまれに見る肉質の遺伝力抜群の種雄牛であり繁殖用としてさらに改良用として、本県の和牛飼育を一層発展させて来た功績はまことに大きいものがある。

すでに茂重波号の精液生産本数は昭和49年、導入と同時に採精を開始してから昭和61年度末で累積本数15万本を数える。この数は昭和44年凍結精液生産が始まって以来飛躍的に増加したものの、全国歴代種雄牛の中でも特に多く、本県の子牛市場において6~7年間当牛の産子が上場頭数の3割を越えていたことから推測できる。一方当牛の産子は市場性が高く、一般種雄牛の産子に比較しても7~10万円も高く取引され、本県の平均子牛価格を全国のトップクラスに引き上げて来た実績がある。肥育牛の枝肉上物率は全国平均で20%前後と言われるが、本牛はこれを大きく凌駕して約73%の成績を残し、「仙台牛」としての銘柄確立に貢献した筆頭種雄牛でもある。これまでに(S 61.12 現在)生産子牛(登記済み)は38,932頭、産子の登録頭数(基本、本原登録)6,670頭、高等登録166頭、後継種雄牛は6頭、その候補牛(現在畜試に繋養中)9頭に達するなど、今もって重要な基幹種雄牛として活躍中である事実は本牛の肉質改良に対する関係者の期待の大きさを物語っているものである。これらの実績に基づき、昭和60年10月25日、時は第2回東日本能力共進会が開催された後に、生産者組織及び関係団体等からの多くの浄財によって、茂重波号の名誉をたたえ、かつ本県肉用牛改良の象徴となるべき銅像の建立がなされた。この記念行事は茂重波号が満13才の現役

時代の挙行であり、偉牛の誇り高きシンボルと相成った。最近、畜試の視察者は年間7千~1万人に達し、その主たる目的は茂重波号との対面であり、銅像への償賛と後継牛への期待の念を含めたものになっている。



しかし、茂重波号も寄る年波には勝てず、すでに人の年齢換算で70~80才にもならんとしている。近年は精液の採取回数も減り、昭和59年6月からは一般牛授精用精液の配布を停止し、各改良組合における指定交配用のみの限定譲渡に切り換え協力をいただいて来た。その後昭和61年6月18日、種雄牛の職業病とも考えられる左右前肢の膝瘤の出現により精液採取は中止した。以後、前肢患部の治療を継続実施しているが、膝瘤は消失と出現を繰り返し、一向に治癒の兆が見られていない。次第に動作も緩慢となって牛房での休憩時間も日増しに長くなって来ているが、一部の関係者からは、長生薬としてマムシ酒、蜂蜜等の恵贈をたまわり、毎日飼料に添加し与えているため、幸にして内科的にはいたって健康を保っている。現在、膝瘤の診断治療については、関係各位の温情ある協力をいただき継続実施中である。

毎朝夕、茂重波号の牛房の前に立ち、本牛を観察する時、茂重波号のこちらをみつめるその眼の中に、こんな諺が思い出された。「老驥^{ハシラ}に伏して志千里にあり」。

夢をもう一度と願う人々が多い。我々は今後も技術の粋を結集し、名牛茂重波号の延命と再起にかけて努力する所存である。

(文責畜試肉牛科長 松本 忠)



<p>新製品</p> <p>くみあい養豚飼料 ほ乳期子豚育成用 スーパーピグミルク つぶっ子(ミニペレット) こなっ子(ソフトパウダー)</p> <p> 農協・宮城県経済連</p>	<p>正統の 育ちと味</p> <p>2年連続上物数</p> <p>日本一!</p> <p></p> <p>仙台牛銘柄推進協議会</p>
--	--

生乳取引の基準が 乳脂肪率 3.2% → 3.5% に

宮城県生乳販売農業協同組合連合会

62年度の取引がはじまる時点で乳脂肪率の基準が3.5%に引き上げられました。これは生乳のグレードアップ(品質, 等級の向上)により競合する商品=ウーロン茶など=との競争に打ち勝って消費拡大を図ろうとする酪農乳業界の考えのあらわれであります。

生産者としては、この基準の引き上げにより乳価が2円40銭下がることは確実であります。品質の向上によって消費の拡大がはかれ、乳価の低減を補いたいとの願いがこめられております。

これを契機に生乳の流れが変わってくるのが期待されますので、早急に乳成分(乳脂肪, 無脂固形分)特に脂肪率を向上し、産地間競争に勝って飲用化率を高めることが必要となってきております。

乳脂肪率の向上対策について

昨年、乳成分向上について指導指針を作成しておりますので参考にいただければ幸いです。簡単に項目を列挙することと致します。

- (1) 個体ごとの脂肪率を検査して低い牛を発見する。
- (2) なぜ低いか原因をつきとめる。
 - ① えさの与え方はどうか。
 - 粗飼料不足はないか。粗飼料率25%以下でないか。粗せんい率15%以下でないか。
 - 短く切り過ぎていないか。
 - 生草を与えていないか。
 - 粗飼料の質はよいか。(腐敗, カビなどないか)
 - ② 暑さに対する対策をしているか。
 - ③ 乳房炎, 肝てつなど病気にかかってないか。
 - ④ 血統によるものではないか。

(滝沢)

豚の回虫症

肥育豚にしばしば発生が見られる多発性間質性肝炎(肝白斑症)は、豚回虫の体内移行子虫によって起こることが明らかとなり、ここ数年本症によると場での肝廃棄や増体率の低下による経済的損失が問題となっております。

豚回虫(以下「回虫」という)は、Ascaridae科に属する大型の線虫です。回虫の寄生は、経口的に回虫卵が豚を接取することで成立しますが、小腸内に回虫が定着するまでに子虫が豚の体内を移行しながら成長していくのが特徴です。そのため病害は、幼若虫体内移行期と成虫寄生期に大別され、特に子豚で罹患、発生することが多いとされています。

幼若虫体内移行期: 小腸内で孵化した子虫が静脈やリンパ管を通じて肝臓、肝へと移行し、発育しながら気管、食道を経て小腸に寄生します。

肝臓移行期: この時期は、子虫が肝臓を通りぬけることにより、この部分が癒痕化してミルクスポット(肝白斑)となり、と場において廃棄処分になります。

肝移行期: この時期は、子虫が肺胞を破壊するので汎発性出血性肺炎を起こします。

一方、成虫寄生期では、小腸に定着した成虫が多数寄生することにより、急性小腸炎や消化障害を起こし増体率の低下を招くことになります。

予防と治療: 回虫卵は寿命が長く、糞虫及び外界での抵抗性が強いので殺滅が困難ですが、回虫卵は70℃1分間で死滅するので、豚舎のスチームクリーナー等での消毒が有効です。またオールイン・オールアウト方式を取り入れた清掃後の消毒は、より効果的です。駆虫は、ピペラジン等を用いて定期的を実施することが有効です。尚、本病に関する衛生プログラム等に関しては、最寄の家畜保健所や獣医師に相談して下さい。

(仙台家保 病性鑑定課 技師 岸田 忠政)

動物用薬品器材のことなら 古い伝統
と信頼のある東北獣医にご用命下さい

本社 仙台市上杉3丁目3-8

東北獣医薬品株式会社

TEL (25) 73330・73338・73339

仙台営業所 仙台市上杉三丁目3-8

022 (225) 73338~9

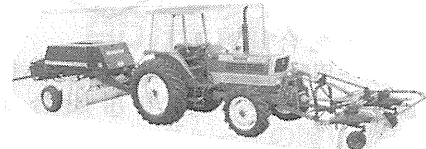
山形営業所 山形市小石川四丁目9-24

0236 (23) 99099・99000

古川営業所 遠田郡小牛田町字関根館野28

0229 (34) 2018~9

WORLD 世界の
サンシャイン



株式会社 **五十嵐商会**

仙台市卸町五丁目1番地4
電話 (022) 236-2525(代表)

< 畜試便り >

一貫経営養豚農家における
育成豚の選定基準について

＝豚の飼養管理実態調査から＝

繁殖に用いる育成豚をどのように選定するかという
ことは、以後の経営の方向を左右する大切な問題であ
る。昭和61年度に実施した豚の飼養管理実態調査の中
から、養豚農家は何を重要視し次期世代の母豚となる
育成豚を選んでいるのか調査し検討を試みた。調査は
61年 8月から10月までに県内一貫経営養豚農家95戸を
対象にアンケート調査を実施したものである。

育成豚の選定基準としては「血統」、「体型」、「親
の能力」を取り上げ、どの項目をどの程度重要視する
のかを調査した。(表1)

表1 相対重要度
(その1)

	血統	体型	能力
相対重要度	a 36	b 23	a 41
%	±0.3	±0.2	±0.2

異付号間に有意差99%

表2 相対重要度
(その2)

	乳質	肢蹄	発育・ 産子数
相対重要度	a 25	b 33	c 42
%	±0.1	±0.2	±0.2

異付号間に有意差95%

また、より具体的に「乳器の質」、「肢蹄・脚腰の
強さ」、「親の産子数と発育能力」の3項目で同様の
調査を試みた。(表2)

これらは、農家が育成豚を選定するとき何をどの
程度重視しているかを百分率で表わしたもので、「親
の能力」に41%、「血統」に36%、「体型」に23%の
重み付けをして行っていることが明らかになった。また
具体的な項目では、「親の産子数と発育能力」を42
%、「肢蹄」に33%、「乳器の質」に25%の重要度で
選定しているのがわかった。(表2)

すなわち、産子数が多く発育の良い母豚から生産さ
れ肢蹄の良い育成豚を選定していることになる。そこ

で、選定の効果を見るため、脚弱による廃用事故発生
率や正常産子数などと相対重要度との相関を検討した。
(表3)

表3 相関係数

	血統	体型	能力	乳質	肢蹄	発育・ 産子数
年齢	.135	-.215*	.039	-.072	.150	-.107
経験	.138	-.196*	.028	.015	-.010	-.019
脚弱	-.008	.056	.087	.157	-.060	-.051
産子数	-.169	-.141	-.059	-.296**	.222**	-.020

*は危険率5%
** " 1%

その結果繁殖豚の脚弱による事故発生率と相対重要
度の間には明らかな関係は認められず、特に肢蹄の強
さに重点を置いた選定が、脚弱による廃用を減少させ
る効果を上げていないと考えられた。

また、乳器の質を重視する度合いの高い農家ほど正
常産子数は減少する傾向にあり(相関係数-0.296)、
逆に肢蹄の強さを重視する農家の方が多いという結果
も見られた(相関係数0.222)。(表3)

以上のことから、育成豚選定の結果が農家の成績と
して明らかに表われていないことがわかった。

これは、選定にあたっての「親の能出」の評価法に
問題があるためと思われる。この「親の能力」の評価
は、継続的に正確な記録に基づかなければならない性
質のものであるが、一般的にこのような能力の評価は
主観的にしか行われていないのが現状であると思われ
る。したがって、今後育成豚の選定の効果を上げる為
にも、正確な記帳に基づく血統と能力の把握及び自家
における産子数、産肉能力等の選定基準、改良目標の
設定が必要となる。この様なより客観的な方法による
選定により、その効果が始めて発揮されるものと思わ
れる。

(養豚家きん科 長谷部博昭)

飼料

採卵鶏用配合飼料
ブロイラー用配合飼料
肉牛用配合飼料
乳牛用配合飼料

北日本飼料株式会社
石巻市川口町3丁目2番8号
TEL石巻 0225 (95) 4171~4

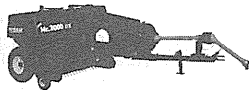


みのり

より豊かな明日の農業のために

STAR

頼もしい働き者
牧草梱包稲わら梱包に!!



Mr1000 Mr2000DX
Mr3000DX, Mr4000DX

ハーベラーTHB2020

スター農機株式会社 仙台営業所

983 仙台市福田町2丁目4-20佐正ビル内
022-258-7301

家保だより

石巻における養鹿事業の紹介

石巻家畜保健衛生所

鹿肉の食用としての利用が進み養鹿事業が世界的に急速な発展をしている。特に発祥地である英国では産業として確立し、日本でも輸入されています。

一方、日本では鹿は古来より神性なものとされ親しまれており、日本鹿研究会が主体となり畜産利用を目的に生態研究を行っています。当管内には二つの牧場があるので、その内容を紹介します。

- ① 河北町養鹿生産研究会(構成員18名), 60年11月開始, 日本鹿19頭, 放牧面積2牧区, 計2ha。
② 河南町→南三陸森林海洋株式会社, 60年5月頃, アカ鹿2頭, エゾ鹿11頭, 日本鹿38頭, 3牧区1ha。
河北町養鹿生産研究会は昭和62年度オリジナリティ畜産振興事業並びに地全競補助事業においては全国で初めての対象事業として選定される運びとなり65年度末には、110頭規模までに急速な進展が期待されています。

養鹿は、相当の傾斜地で人工草地造成の不可能な土地でも可能、野草木の利用で人工飼料代が軽減できる等の利点がある反面、鹿の敏捷性から2m高の牧柵と捕締器等の管理施設の完備が絶対に必要とされます。

鹿肉は3~4,000円/kg, 袋角は漢方薬として約300円/kg, 鹿皮はセーム皮として流通されており、養鹿事業は十分に採算性があり、全国各地で養鹿が計画されようとしています。日本国内での養鹿は国民性もあり解決されなければならない問題点が多く、当管内二つの牧場では朝鮮人参とともに高貴な漢方薬として重宝される袋角生産と、各地への愛玩鹿の素鹿供給を目的として現在増頭をめざしています。

(石巻家畜保健衛生所 佐藤 武夫)

随想

オリジナリティ畜産

結婚以来、休日には女房のショッピングにつき合わされることが多い。最初のうちは、運転手として車の中で待っていたが次第に職業意識に目覚め、今では食品売り場には好んで足を運ぶようになっている。

その中で最近感じることは、あらゆる食品の品揃えが豊かになり差別化販売が進んでいることである。

畜産物でも、〇〇産シャモ、比内鶏、××産黒豚、△△産さくら卵、手造りハムと一線を引いた商品が数多く出回り、結構人気を博している。

今、農業は、国内の農産物需要がほぼ飽和点に達し、多くの作目について生産調整を余儀なくされている一方、外国からは輸入自由化・市場開放をめぐる圧力がかかってなく高まってきており、間もなく開催されるサミット、ガットウルグアイランド、さらには日米豪牛肉交渉の成り行きも厳しい局面を覚悟しなければならない状況に追い込まれている。

このような厳しい農業情勢の中で、本県の畜産をいかに存続発展させていくか!!

経営規模の拡大、ハイテク等先端技術の開発・実用化、品種改良、畜舎機械利用経費の節減等を促進して生産の高度化、コスト低減をより一層進めていくことが重要であることは言うまでもない。それに加えて、益々多様化、高度化していくとみられる消費者ニーズを的確にとらえ、アピールする商品づくりを目指して行くことがより重要になってくると思われる。

県では、62年度畜産重点施策の一つとして、「オリジナリティ畜産」の振興を新たに打ち出したが、各位のご理解を賜り、県内各地に消費者の心の琴線にふれる個性的、独創的な畜産物が続々誕生してくることを願ってやまない。

(畜産課技術補佐 大立目謙侃)

人の動き

宮城県経済農業協同組合連合会

6月1日付

Table with 3 columns: 新 (New), 旧 (Old), 氏名 (Name). It lists personnel changes in the Livestock and Poultry Section, including positions like Section Chief, Deputy Chief, and various staff roles.

畜産物市況の展望

肉牛 6月の国産成牛出回り量は、和牛36千頭、乳用牛75千頭、成牛全体で118千頭が予想される。

例年この時期はナベ物と焼肉の消費形態の端境期で需要は伸び悩むが、暑い日が続くようであると焼肉需要を中心に伸びよう。

以上のことから和牛去勢上物 2,100円、中物 1,820円、乳用去勢中物 1,250円中心の動きか。

豚肉 全国肉豚出荷動向によれば6月は161万頭と予想される。需要はソーセージ等豚肉加工品の消費量が依然前年比2ケタ台の伸びを示すものと予想されるがテーブルミートの消費量は前年並みとなろう。

月間平均上物 550円中心の動きか。

食鶏 農水省発表による6月の全国出荷羽数は6,193万羽と予想される。生産羽数の増加と輸入増により荷もたれ感が強いうえ、6月は梅雨入りで需要不振は避けられない。相場は、と体大型 170円、正肉はモモ肉 400円、ムネ肉 360円中心の動きか。

鶏卵 鶏の産卵に最も適した時期になることに加え、昨年え付されたヒナ(6%増)が生産の主体となるため、高水準の生産が予想される。家計消費は梅雨期に入り食欲減退の季節をむかえること、また大手加工メーカーでは1~3月の低価格時に凍結卵在庫を相当抱えており需要増は期待できない。

飼料 とうもろこしのシカゴ定期は、強含みで推移しているが、その要因として①ソ連の買付が活発である、②米国の今年産作付面積が前年比88%と大巾に下廻る見込、③ドル安により国際競争力が強まり海外からの買いが殺到した、④投機資金が穀物相場に流入した等があげられる。

マイロはアルゼンチンの予想生産量の大巾減産(前年比68%)見込みだが、米国の輸出需要が低調なことから相場は軟調に推移し、とうもろこし価格より再び安くなっている。

大豆シカゴ定期は急騰している。この要因として①ブラジル産の降雨による収穫遅れ、②投機資金の流入、③米国の今年産の作付減などから予断を許さぬ状況になっている。

大豆粕相場は、搾油メーカーの搾油量調整により粕在庫の減少とシカゴ定期の高騰から今後は強含み。

魚粉は春漁不振から相場は強み傾向である。

(宮城県経済連 食肉養鶏課 横山)
" 飼料課 石井)

ファミリーミルクランドの紹介

このことについては、前号でもお知らせ致しましたが、おかげ様をもちまして生産者団体、処理業者、消費者団体等から貸し出し希望が来ております。

本施設は、牛乳の消費拡大が目的であればいかなる団体にも貸し出しいたしますが、先着順に決めさせていただきますので、各種催事等で活用を図られる場合はお早めに申し込み下さるようお願い申し上げます。



貸し出し要項

No	品名	仕様	個数	備考
1	FAMILY MILK LAND CAR	トヨタハイエース 21アルミバン	1台	
2	ミルクホール・テントシート	屋根・側面	一式	
3	ミルクホール・骨組パイプ	鉄骨パイプ、7種	一式	
4	ミルクホール・イス	2人用	10ヶ	
5	ミルクホール・テーブル	2人用	1ヶ	
6	◇	1人用	8ヶ	
7	調理用テーブル	(1800mm×600mm)	2ヶ	
8	ミルクホール調理具	ガスコンロ×2・電気オーブン×1・ミキサー×2	一式	
9	牛人形	ハッポウスチロールウレタン樹脂	1体	ガスボンベ(LP)各自用意
10	父人形	◇	1体	
11	母人形	◇	1体	
12	子供人形	◇	1体	
13	牛ぬいぐるみ	大人用	1体	
14	人工芝	(1800mm×5400mm)	9本	
15	入口サインポール	柱・パネル等	一式	
16	バックパネル	(1800×22000mm)	4枚	取付足×4(鉄骨)
17	柵	(1800mm×600mm)	12ヶ	取付足×24(木製)
18	モーモーボックス	スピーカー組み込み	1台	録音テープ1本
19	ノボリ	牛乳普及用	5本	
20	ハッピー	◇	10枚	

貸し出し備品リスト

貸出し要項

- 貸出し料/1回の催事(3日間) ¥5,000・追加(1日当り) ¥2,000
- 貸出し期間/3日間(搬入日含む)(車は無料)
- 留意事項/
 - ①イベントカーのガソリンは満タンにして返却の事
 - ②搬出入の車輛基地は宮城県路連内(小牛田町北浦)
 - ③イベントカーの受渡しは原則として、カギを渡した時からとします。
- 貸出し料金は前払いでお願い致します。
※貸出し期間を越えた場合は超過料金を頂きます。
- 故意の破損は修理実費をいただきます。
- 万一事故などが生じた場合はすみやかに下記へご連絡下さい。

【連絡(申込み)先】宮城県牛乳普及協会

〒980宮城県仙台市錦町 1-6-5 ☎022(263)7688担当/武田・高橋